

令和4年度

外国人介護従事者受入れ支援セミナー

~「見て」「聞いて」事例から学ぶ外国人介護職員の雇用~



配信期間:10月11日(火)~11月25日(金)(予定)

※ライブ講義:①11月8日(火)午後 ②11月18日(金)午前

対 象 者:都内介護サービス事業者

申込期限: 11月18日 (金) ※ライブ講義希望の方は10月25日 (火) まで

本セミナーでは、法人等の運営に関わる方向けに外国人介護従事者受入れ制度や受入れ体制に関する知識をお伝えします。また、先行して受入れを進めている事業所のノウハウをお伝えすることによって、事業所の疑問・不安を解消します。

今年度は、厚生労働省の方を講師に迎え、外国人介護人材のこれからの事業 展開についてお話しいただきます。

講義内容

【動画配信】

期間中いつでも、複数回に分けて、一部の講義のみも受講可能

●「外国人介護人材のこれからの事業展開について」(約30分)

講師:厚生労働省 福祉人材確保対策室 室長補佐 翁川純尚

❷「外国人介護従事者受入れの制度・法令関係」(約50分)

講師:第一東京弁護士会 弁護士 田島潤一郎(安西法律事務所)

❸「外国人介護従事者受入れの体制づくり」(約40分)

講師:群馬医療福祉大学短期大学部 教授 白井幸久

④「介護福祉士養成施設の留学生の受入れ」(約20分)

講師:日本介護福祉士養成施設協会
木田茂樹

⑤「外国人介護従事者受入れの事例」(約15分×2事例+職員インタビュー約20分)

事例①:社会福祉法人北野会 特別養護老人ホームマイライフ徳丸

事例②:社会福祉法人福信会 特別養護老人ホーム麦久保園

⑥「相談窓□・都の外国人介護人材対策の取組等」 講師:東京都(約5分)

※講義の具体的な内容については、当財団ホームページに掲載しています。

【ライブ講義】テーマ:外国人介護従事者受入れの体制づくり

※希望者のみ

実施日: ①11月8日(火)午後 ②11月18日(金)午前(約60分)

講師:群馬医療福祉大学短期大学部教授的井幸久

同じ疑問・課題を持つ 方々と意見交換をして みませんか?

※具体的な事例に基づきグループディスカッションを実施

※日程はいずれか1日を選択 ※定員各回25名 ※web会議システム「ZOOM」を使用

昨年度のセミナー受講者の声

言葉や文化の違いをどう工夫してきたか、 実体験を交えた話で大変参考になった。 複数回に分けて受講できるため、時間が有効に 活用できた。 受入れのイメージが持てた。

※昨年度のセミナーで使用した受入れ事例の動画を当財団ホームページからご覧いただけます。

申込方法等

申込み方法、受講方法は、東京都福祉保健財団ホームページをご覧ください。

【令和4年度 外国人介護従事者受入れ相談会の実施について】

セミナーでご説明できない個別具体的な内容について、受入れ実績豊富な先行施設がお答えする個別相談会を12月以降に実施します。詳しくは9月頃に当財団ホームページ等でご案内いたします。

【お問い合わせ先】

(公財)東京都福祉保健財団人材養成部外国人介護人材担当 TEL 03-3344-8627

ホームページ:

東京都福祉保健財団 外国人

検索





URL: https://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/